

これからの活動について

北海道支部相談役 深瀬 和文

支部長を辞めて二か月になりますが忙しい日々を過ごしています。

去年に引き続き協会の理事をやらせてもらって、その中のコミュニケーション委員長になりました。この活動は全国のコミュニケーションに困っている地域に出向いて、支援を行う事業です。この事業で全国を回ることになります。それと難病連の理事になりました。活動としては、全道の難病患者の相談と難病団体の調整をするのが自分に与えられた仕事です。もう一つ、北海道の要請でこの度、北海道障がい者推進審議委員会の委員に選ばれることになりました。この委員会は障がい者の生活の向上が目的の委員会です。この委員会で議会に話をする事が出来ると期待しています。

始めにも言いましたが二か月の中で色々な活動を行いましたので、その説明をしたいと思います。口文字講習会を開いて、参加者は7名でしたが実のある講習会になりました。また、砂川病院で講習会を開き、新規の患者さんが講習会の中で元気になっていく様子が見受けられ、山内先生のご協力もあり無事終了することが出来ました。函館ではICT救助隊の助成で、14日に口文字と透明文字盤の研修、15日にスイッチの研修会を開きました。自分はサイバーダインのHALスイッチの体験をしましたが、60万かけてそのスイッチを買う値があるのか疑問に思いました。その代替品には5万で買えるスイッチもあるので、そちらでも良いのではというのが自分の感想でした。

このように相談役に退いても忙しく過ごしています。皆様には今後、支部長を盛り上げてもらいたいとお願いをして自分の話を終わらせてもらいます。